

平成30年度 7月

のりまつ通信 笑顔のあふれる学校

北九州市立則松中学校 電話番号 601-0990

文責 校長 宇留島 洋志

毎日暑い日が続きます。いよいよ中体連の夏季大会が始まりました。また、20日（金）に1学期の終業式を迎えます。そして、いよいよ42日間の夏休みが始まります。夏休みは自由な時間にとれる分だけ時間の管理が大切になってきます。各自がしっかりとした目的意識を持ち、計画や目標を具体的に立て充実した夏休みにしましょう。特に3年生は進路選択に向け、学習での目標をしっかりと立て最善の努力をしてください。

3校合同地域清掃

6月9日（土）実施

今年度は、絶好の清掃日和になりました。全校生徒が学級の指定された場所を掃除しました。また、則松小学校、折尾西小学校の児童たちも一緒に校区内のごみを拾い、掃除をしました。保護者や地域の方たちも参加していただき、町がきれいになったのではないのでしょうか。自分たちが住んでいる町や公園を掃除することは子どもたちにとっても大変有意義な取り組みだったと思います。参加していただいた皆さんどうもありがとうございます。



1年生ふれあい合宿

玄海青年の家において

6月18日～20日実施

スローガン『自覚をもち時間を守りながら、友との絆を深めよう!』のもと3日間すっきりした天気ではありませんでしたが、計画された行事をすべて行うことができました。ほんとうに素晴らしいふれあい合宿でした。この経験を今後の長い中学校生活に生かし、さらに頑張ってもらいたいと思います。



連絡

7月のPTA理事会は中止になりました。次回の理事会は9月5日（水）19:00～です。

挨拶の大切さ

最近では、隣近所の人と顔を合わせても挨拶をしない人が増えていると言われています。挨拶はコミュニケーションの基本であり、相手を敬う心を表わすものです。私は日頃から挨拶があふれる学校づくりをしたいと考えています。挨拶が大切であることは、皆さんも知っていることですが、実は、大人の社会でも挨拶がとても重要視されています。

経営心理学を専門とするある大学教授は企業を例にあげて、次のように言っています。

- 挨拶が減るとコミュニケーションのきっかけがなくなり、情報交換が滞る。その結果、「うっかりミス」が多発する。
- 挨拶がさらに減り、挨拶の際に声を出さず、頭を下げるだけになると、多くの社員はストレスを感じ、「意識的に力を抜くこと」が増えたり、遅刻や欠席が増えたりして、会社がよくない方向へ向かってしまう。
- さらに状態が悪くなって、頭を下げるどころか全く挨拶をしなくなるとどうなるか。挨拶は「攻撃性を減らす」という役割がある。よく思っていない相手でも、向こうから明るく挨拶をされると怒りが薄れる経験は誰もがあはず。挨拶が全くない組織では、相手は組織全体への怒りが膨れ続けてしまう。当然その会社は良くない方向に進み、ダメになってしまう。

私たち自身が今一度、自分の行動を振り返らなければならないと強く感じています。

通知表の五段階評価について 本校の目標に準拠した絶対評価について

簡単に、分かりやすく説明します。

各教科で、評価のための材料には、次のようなものがあります。

1. 定期テスト
2. 小テスト（漢字テスト・単語テスト・確認テスト・実技テストなど）
3. 提出物（レポート・感想文・作品・ノートなど）
4. 授業中の取り組み（発表・発言など）

このような材料は、それぞれ教科・単元の目標に対してどの程度到達しているか、点数をつけます。そして、次の4つの観点でそれぞれの点数を分けていきます。

- ア 関心・意欲・態度
- イ 思考・判断・表現力（創意工夫）（発想・構想の能力）
- ウ 技能（理解の能力）
- エ 知識・理解（鑑賞の能力）

そして、ア～エのそれぞれを点数によって、例えば満点に対して80%以上ならA、50～80%ならB、50%以下ならCの3段階に評価されます。（これを観点別評価といいます。この基準の%は各教科・各学年によって違います。）

さらに観点別評価を総括して、5段階の評定をつけていきます。
なお、すべての教科で統一をし、観点別評価がオールAで5としています。

学校で観点別評価の組み合わせ表を作っています。5段階評定に一喜一憂するのではなく、ぜひ観点別評価にも注目してほしいと思います。自分のお子さんの何を頑張らないといけなかなど、ぜひ話し合ってください。夏休みに苦手なところが克服できるように頑張ってください。